

第535回番組審議会報告

開催日 : 令和7年3月26日(水)
場所 : 山形グランドホテル
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長/中川愛美 委員/堀内史子 委員/兼田徳幸 委員
齋藤義紀 委員/岡崎彌門 委員/佐藤善哉 委員(レポート参加)
議事内容 : ◎社側報告

1. 挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

1. 番組・視聴率関連 黒須 取締役編成業務局長兼番組審議会事務局長
2. 報道・制作関連 後藤 取締役メディア情報局長
3. 番組合評

◇ やまがた元気プロジェクト「ふるさと通信」

令和6年11月15日、令和7年1月31日、2月21日

スーパーJチャンネル YTS ゴジダス3部で放送

担当: 地域連携室 室長 高橋 尚毅

◎その他

内容:

山形テレビの第535回番組審議会が開かれ、スーパーJチャンネル YTS ゴジダス3部内で去年11月から放送しているコーナー、やまがた元気プロジェクト「ふるさと通信」を合評しました。

やまがた元気プロジェクトは YTS が地域とつながり、地域の良さを伝えていこうと展開しています。その中で「ふるさと通信」は、各地の地域おこし協力隊など地域のリポーターが、地元の話などを撮影、約1分に編集した VTR を放送しています。審議会では今年2月までの3回の放送について合評しました。

委員からは、

「ふるさと CM 大賞との区別が明確だと良いのではないかな。違いがうまく伝えられると良い」

「SNS や動画投稿サイトが身近なものになり、誰もが情報の発信者になれる時代を反映している点が優れている」

「素人っぽさが目立つ仕上がりは、親しみやすさにつながっているように感じた」

「ニュースの合間にホッとできるコーナー」

「県内各地からもっと情報を寄せてもらい、もっと放送の頻度が上がっても良いと思った」

「地域の魅力が凝縮された作品と、スタジオのアナウンサーのフォローがかみ合っていた」

などの意見が出されました。

以上